



ORACLE®

2007年5月期決算説明会

日本オラクル株式会社

2007年7月5日



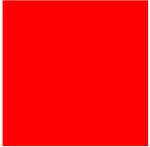
ORACLE®

決算概要と業績予想

日本オラクル株式会社

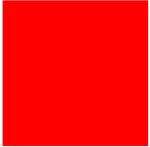
取締役 常務執行役員 最高財務責任者

松岡 繁

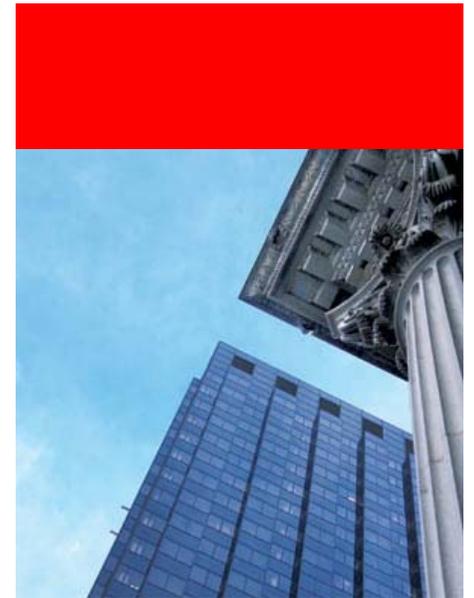


アジェンダ

- 2007年5月期 決算概要
- 2008年5月期 業績予想
- その他のトピック
 - 東証上場廃止基準について



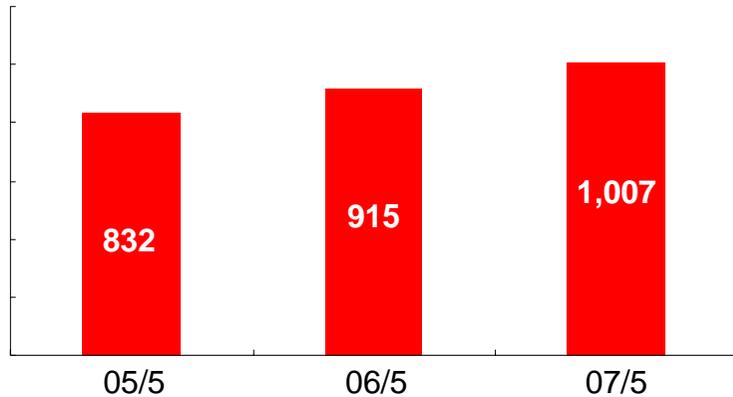
2007年5月期 決算概要



2007年5月期 ハイライト

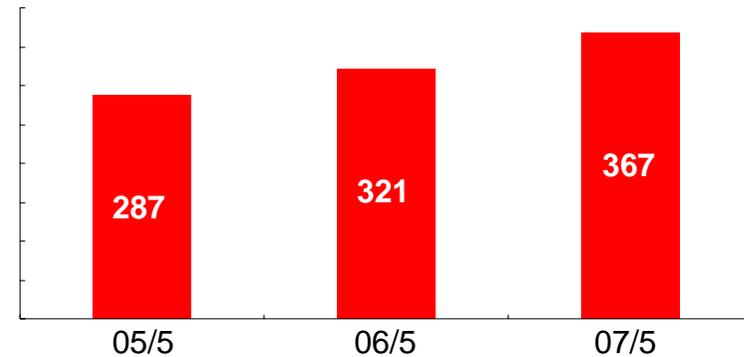
過去最高の売上高 10.1%増

(億円)



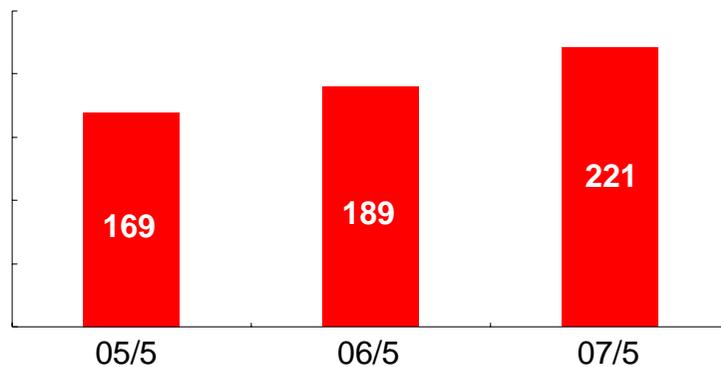
過去最高の営業利益 14.5%増

(億円)



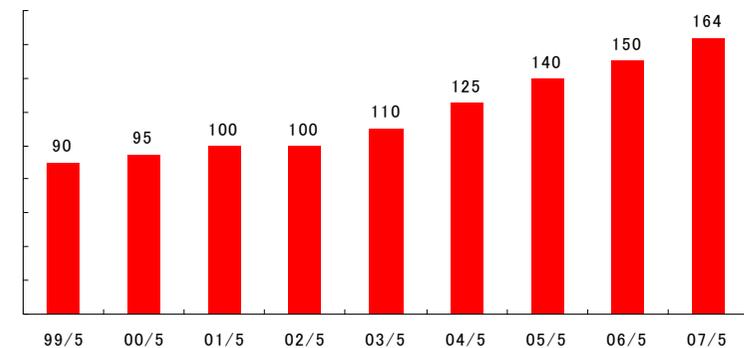
過去最高の純利益 16.6%増

(億円)



過去最高の年間配当額 164円

(円)



ORACLE

2007年5月期 決算実績

(百万円)

	06/5実績	07/5予想	07/5実績	前期比
売上高	91,564	101,000	100,767	10.1%
営業利益	32,126	35,550	36,781	14.5%
営業利益率	35.1%	35.2%	36.5%	+1.4pts
経常利益	32,206	35,550	37,190	15.5%
経常利益率	35.2%	35.2%	36.9%	+1.7pts
当期純利益	18,988	20,950	22,134	16.6%
当期利益率	20.7%	20.7%	22.0%	+1.3pts
1株当たり純利益	149.51円	164.94円	174.24円	+24.73円
1株当たり配当金	150.00円	164.00円	164.00円	+14.00円

過去最高の売上高・利益を達成

ORACLE

2007年5月期 売上区分別売上構成

(百万円)

	06/5実績	07/5予想	07/5実績	前期比
データベース・テクノロジー	41,060	44,500	42,084	2.5%
ビジネス・アプリケーション	3,294	4,500	5,371	63.0%
アップデート&プロダクト・サポート	38,366	41,900	42,525	10.8%
ソフトウェア関連小計	82,721	90,900	89,981	8.8%
アドバンスド・サポート	1,178	1,700	1,467	24.5%
エデュケーションサービス	1,976	2,000	2,113	7.0%
コンサルティングサービス	5,687	6,400	7,205	26.7%
サービス小計	8,842	10,100	10,786	22.0%
合計	91,564	101,000	100,767	10.1%

全部門で増収を達成

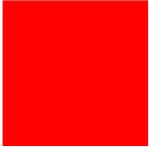
ORACLE

2007年5月期 売上原価・販管費

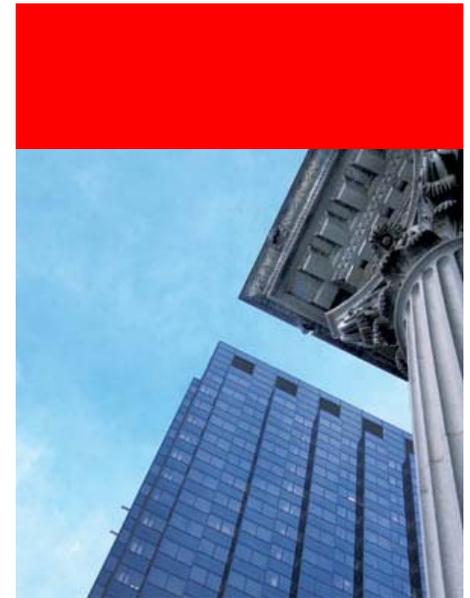
(億円)

費目	06/5	07/5	差	コメント
売上原価	370	402	+32	ソフトウェア関連売上の増加による
ロイヤルティ	289	317	+28	
人件費	52	53	+1	
業務委託費	17	17	▲0	
賃借料	5	5	▲0	
その他	5	9	+3	
販管費	224	237	+13	人員の増加による
人件費	111	125	+13	
業務委託費	31	30	▲0	
広告宣伝費	21	18	▲3	
賃借料	18	19	+0	
その他	41	43	+2	

ORACLE



2008年5月期 業績予想



2008年5月期 業績予想

(百万円)

	07/5		08/5	
	実績	前期比	予想	前期比
売上高	100,767	10.1%	118,300	17.4%
営業利益	36,781	14.5%	39,500	8.7%
営業利益率	36.5%	+1.4pts	33.4%	-3.1pts
経常利益	37,190	15.5%	39,500	7.5%
経常利益率	36.9%	+1.7pts	33.4%	-3.5pts
当期純利益	22,134	16.6%	23,300	5.3%
当期利益率	22.0%	+1.3pts	19.7%	-2.3pts
1株当たり純利益	174.24円	+24.73円	183.39円	+9.15円
1株当たり配当金	164.00円	+14.00円	173.00円	+9.00円

ORACLE

2008年5月期 業績予想

協業新体制の財務上のインパクトについて

➤ 増収効果

2008年5月期 前期比+17.4%の増収分のうち
約6%分が協業新体制による効果

➤ 今後売上拡大、シナジー効果により 増益幅も拡大していく見込み

➤ 買収ではないためBSにはインパクトなし

2008年5月期 業績予想

協業新体制の財務上のインパクトについて

(億円)

07/5期 売上	1,007
08/5期 売上	1,183
売上増(A)	175
(A) × 07/5期営業利益率	64
製品ミックス	<22>
その他投資	<15>
差額	27
07/5期 営業利益	368
08/5期 営業利益	395

ORACLE

2008年5月期 業績予想

本社ビル関連の財務上のインパクトについて

- 2008年5月期はインパクトなし
- 2009年5月期以降については精査中

売上区分別売上構成 (予想)

(百万円)

	07/5		08/5	
	実績	前期比	予想	前期比
データベース・テクノロジー	42,084	2.5%	44,700	+6.2%
ビジネス・アプリケーション	5,371	63.0%	10,000	+86.2%
アップデート&プロダクト・サポート	42,525	10.8%	48,400	+13.8%
ソフトウェア関連小計	89,981	8.8%	103,100	+14.6%
アドバンスト・サポート	1,467	24.5%	2,000	+36.3%
エデュケーションサービス	2,113	7.0%	2,300	+8.8%
コンサルティングサービス	7,205	26.7%	10,900	+51.3%
サービス小計	10,786	22.0%	15,200	+40.9%
合計	100,767	10.1%	118,300	+17.4%

ORACLE

2008年5月期 上期・下期予想

(百万円)

	08/5上期	前期比	08/5下期	前期比
売上高	53,700	+17.3%	64,600	+17.5%
営業利益	17,000	+8.7%	22,500	+6.4%
経常利益	17,000	+7.5%	22,500	+5.2%
当期純利益	10,100	+2.8%	13,200	+7.2%
1株当たり配当金	70.00円	+6.00円	103.00円	+3.00円

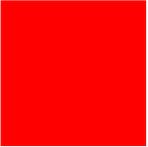
ORACLE

2008年5月期 上期・下期予想 部門別売上構成

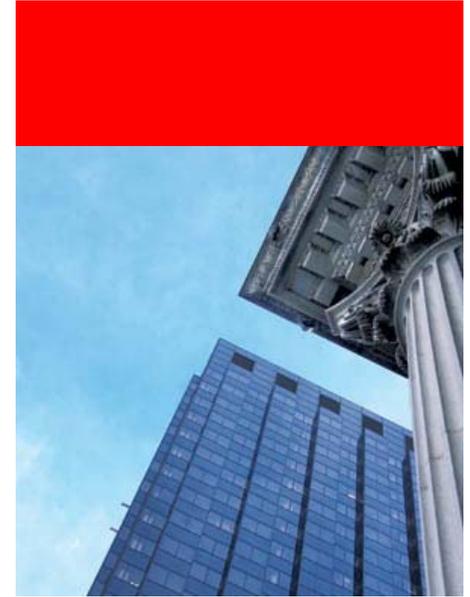
(百万円)

	08/5上期	前期比	08/5下期	前期比
データベース・テクノロジー	19,000	+6.3%	25,700	+6.2%
ビジネス・アプリケーション	4,700	+109.7%	5,300	+69.3%
アップデート&プロダクト・サポート	23,200	+12.3%	25,200	+15.2%
ソフトウェア関連小計	46,900	+15.0%	56,200	+14.2%
アドバンスト・サポート	900	+33.1%	1,100	+39.0%
エデュケーションサービス	1,100	+5.3%	1,200	+12.3%
コンサルティングサービス	4,800	+45.6%	6,100	+56.0%
サービス小計	6,800	+35.5%	8,400	+45.6%
合計	53,700	+17.3%	64,600	+17.5%

ORACLE



その他のトピック

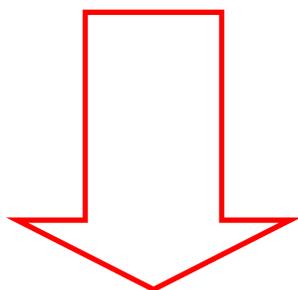


東証上場廃止基準について

現
行

少数特定者持株比率

- ・75%超となった場合 (猶予期間1年の後上場廃止)
- ・90%超となった場合 (猶予期間なしで上場廃止)



東証「上場制度総合整備プログラム2007」
2007年10月を目途に実施予定

見
直
し
後

流通株式比率

- ・5%未満となった場合上場廃止

現在の当社の株式分布状況
では抵触しない見込み

※現行基準の少数特定者持株比率75%超により猶予期間に入っている銘柄は猶予期間から解除される予定

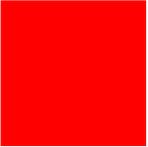
ORACLE®



ORACLE®

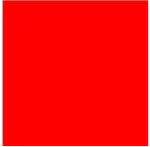
2007年5月期の成果と2008年5月期の戦略

日本オラクル株式会社
代表取締役社長 最高経営責任者
新宅 正明

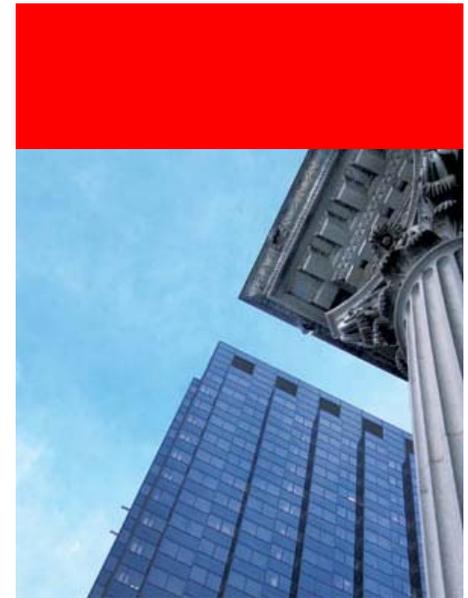


アジェンダ

- 2007年5月期の成果
- 協業新体制について



2007年5月期の成果



2007年5月期の成果

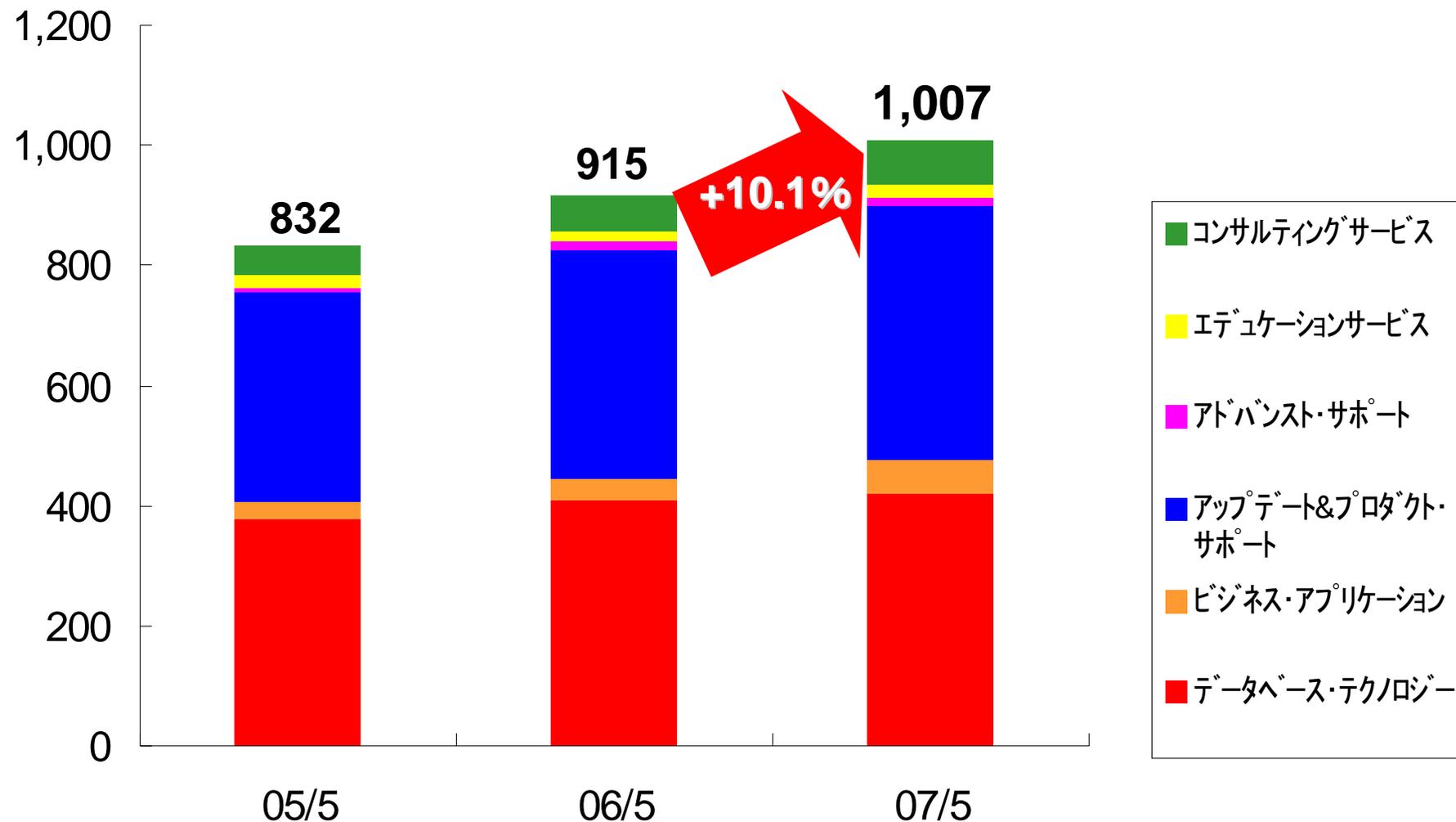
1 売上高2ケタ%の増加

2 全ての部門で増収

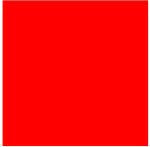
3 営業利益率 35%以上

2007年5月期 売上高の推移

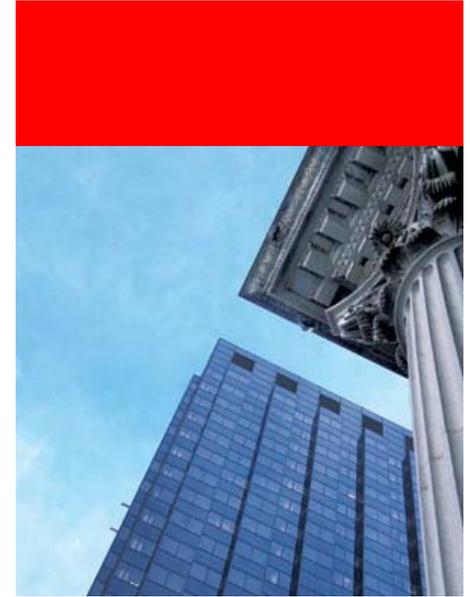
(億円)



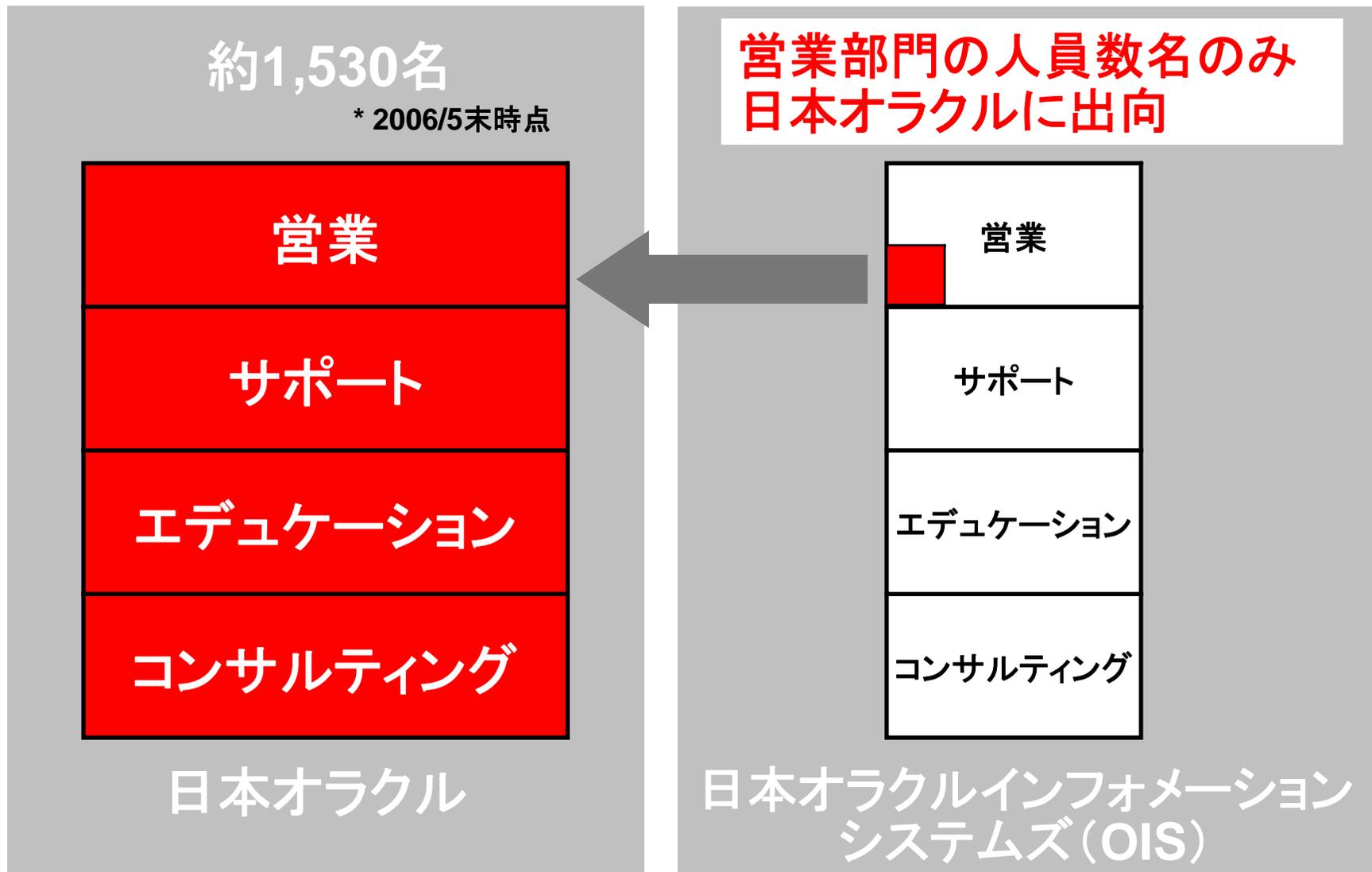
ORACLE



協業新体制について



2007年5月期の人員の状況



2008年5月期の人員の状況

New

約1,710名

* 2007/5末時点

営業

サポート

エデュケーション

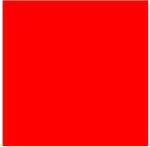
コンサルティング

日本オラクル

08/5期 約270名が
日本オラクルに出向予定

日本オラクルインフォメーション
システムズ(OIS)

ORACLE



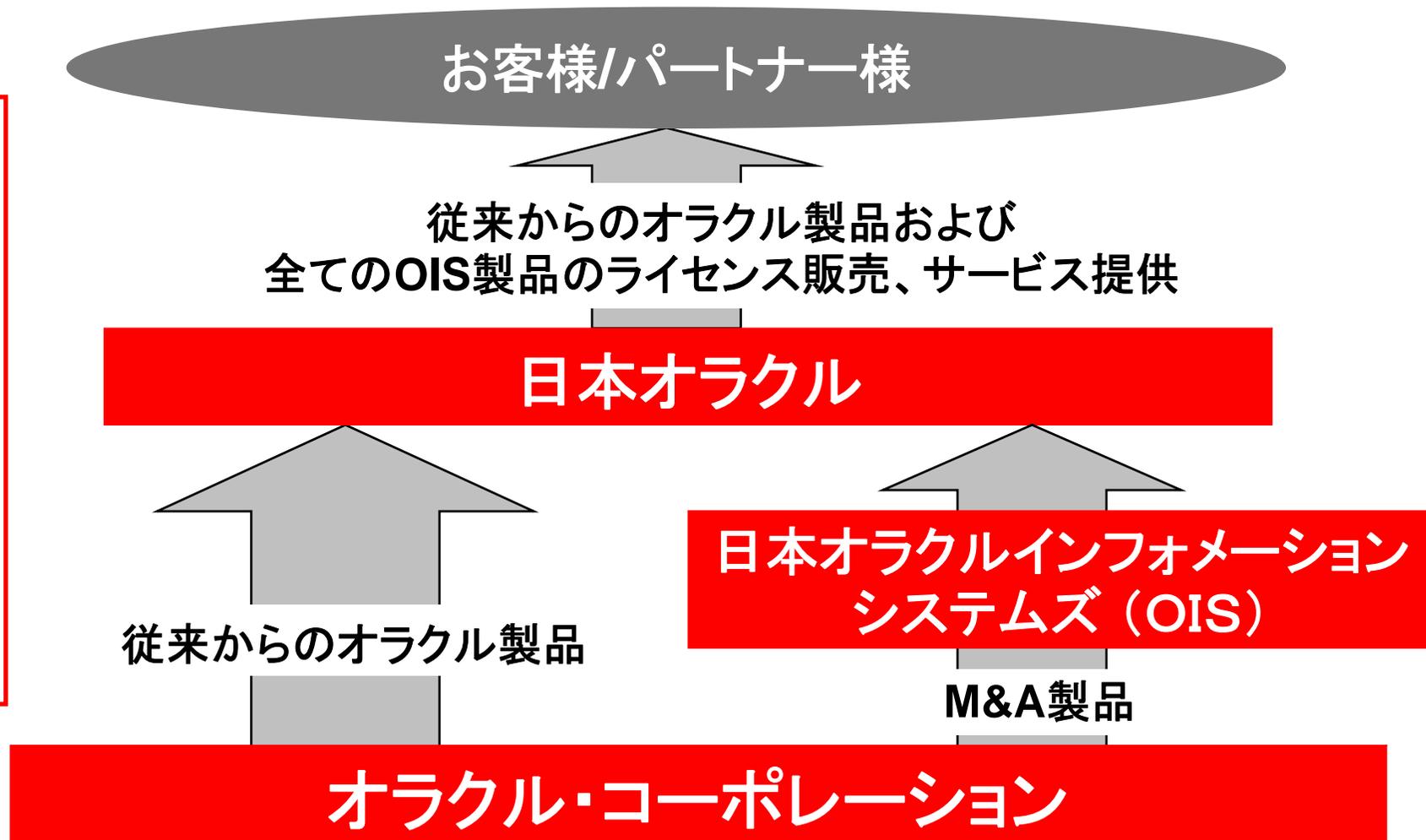
2008年5月期

**約2,000名の人員で
協業新体制をスタート**

2008年5月期の協業新体制

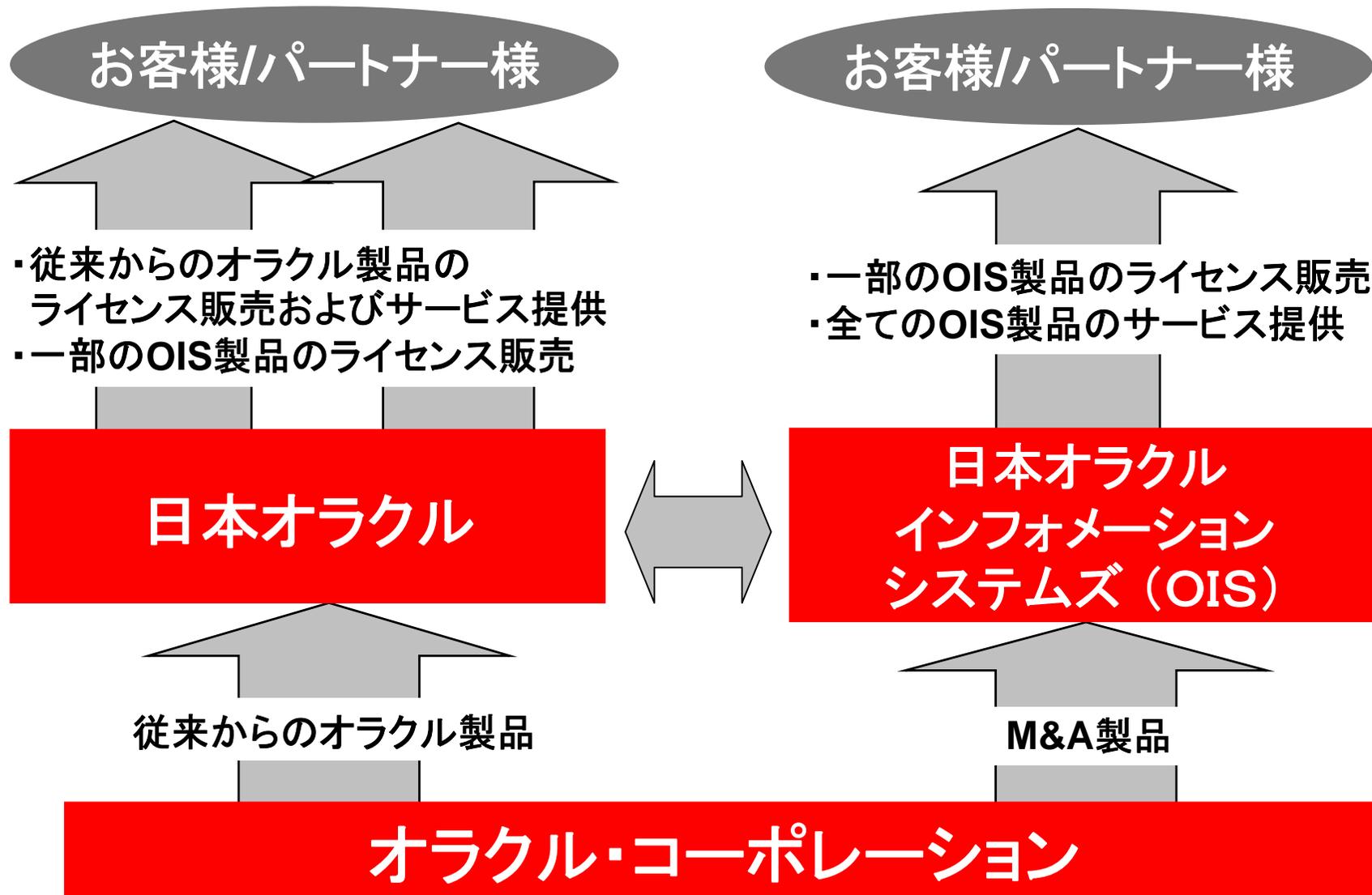
New

窓口・戦略の一本化



ORACLE

2007年5月期の協業体制



ORACLE

2008年5月期 協業新体制の目的

New

オラクル・コーポレーションのM&A戦略の効果を
日本のマーケットにおいても最大限に発揮する

すべての事業分野で
シンプルかつ効率的な
オペレーションの推進

統一した製品戦略により
シナジー効果を加速

契約窓口の一本化により
お客様に分かりやすさ・安心を
ご提供する

ORACLE

2007年5月期の部門別協業体制

協業はライセンス販売のみ

クロスライセンス契約により
OIS製品の一部を日本オラクルから販売

ライセンス販売	
サポート	サポート
エデュケーション	エデュケーション
コンサルティング	コンサルティング

日本オラクル

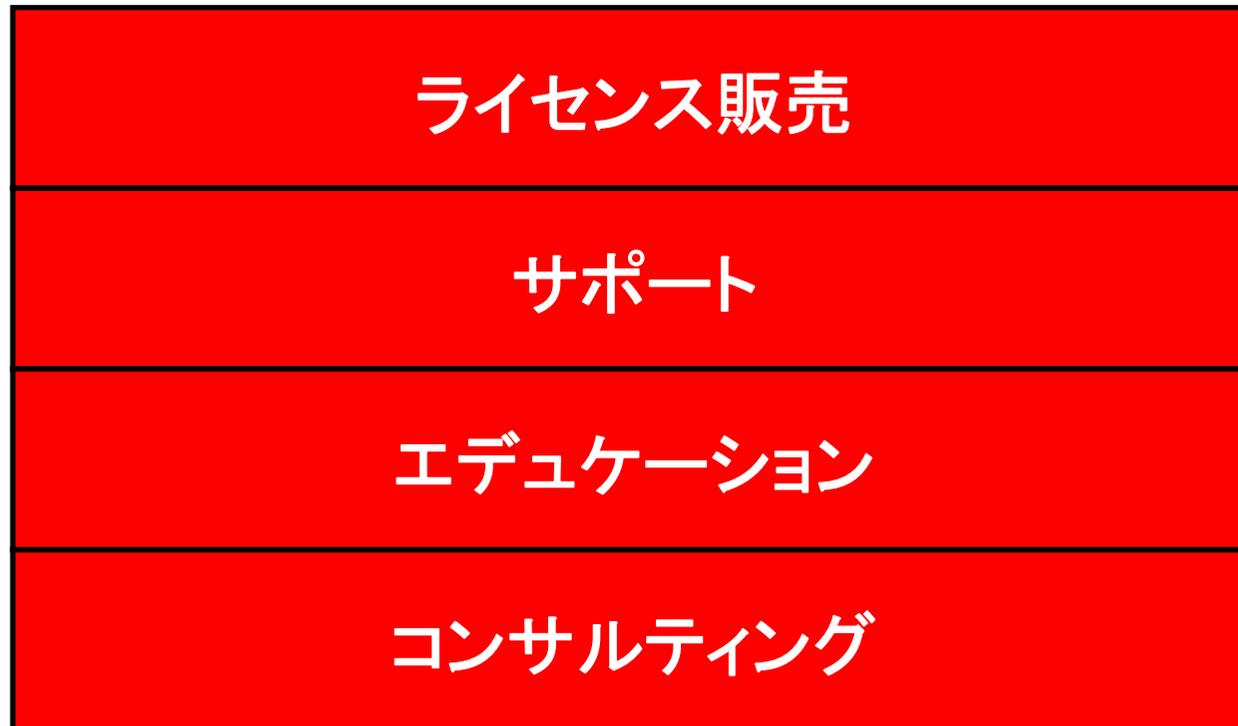
日本オラクルインフォメーション
システムズ(OIS)

ORACLE

2008年5月期の部門別協業体制

New

協業を全部門に拡大



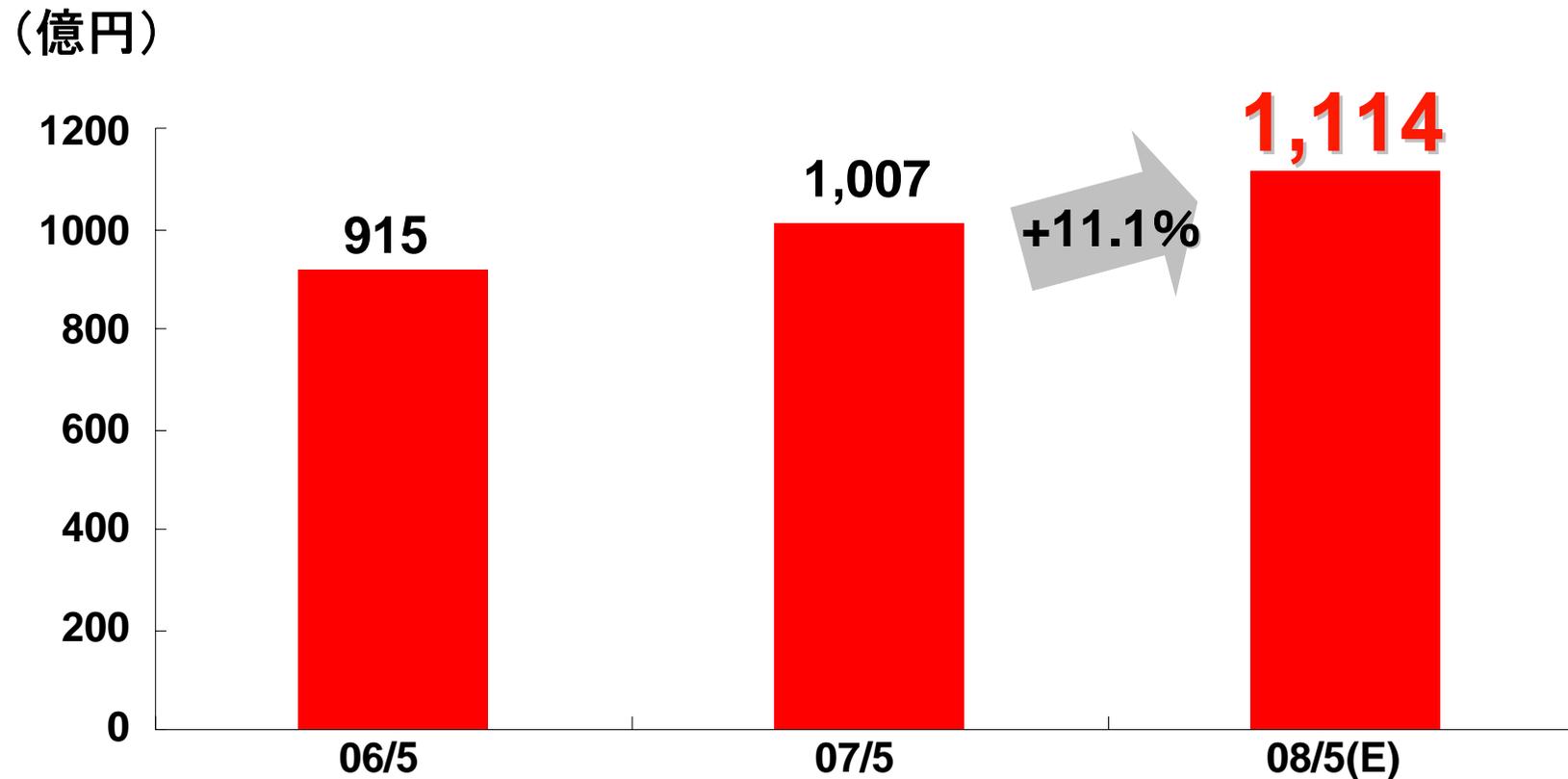
ライセンス販売・サービス提供の
窓口を日本オラクルに一本化

* OISの既存契約の一部を除く

ORACLE

2008年5月期 協業新体制のインパクト

従来の日本オラクルのビジネスのみの売上高

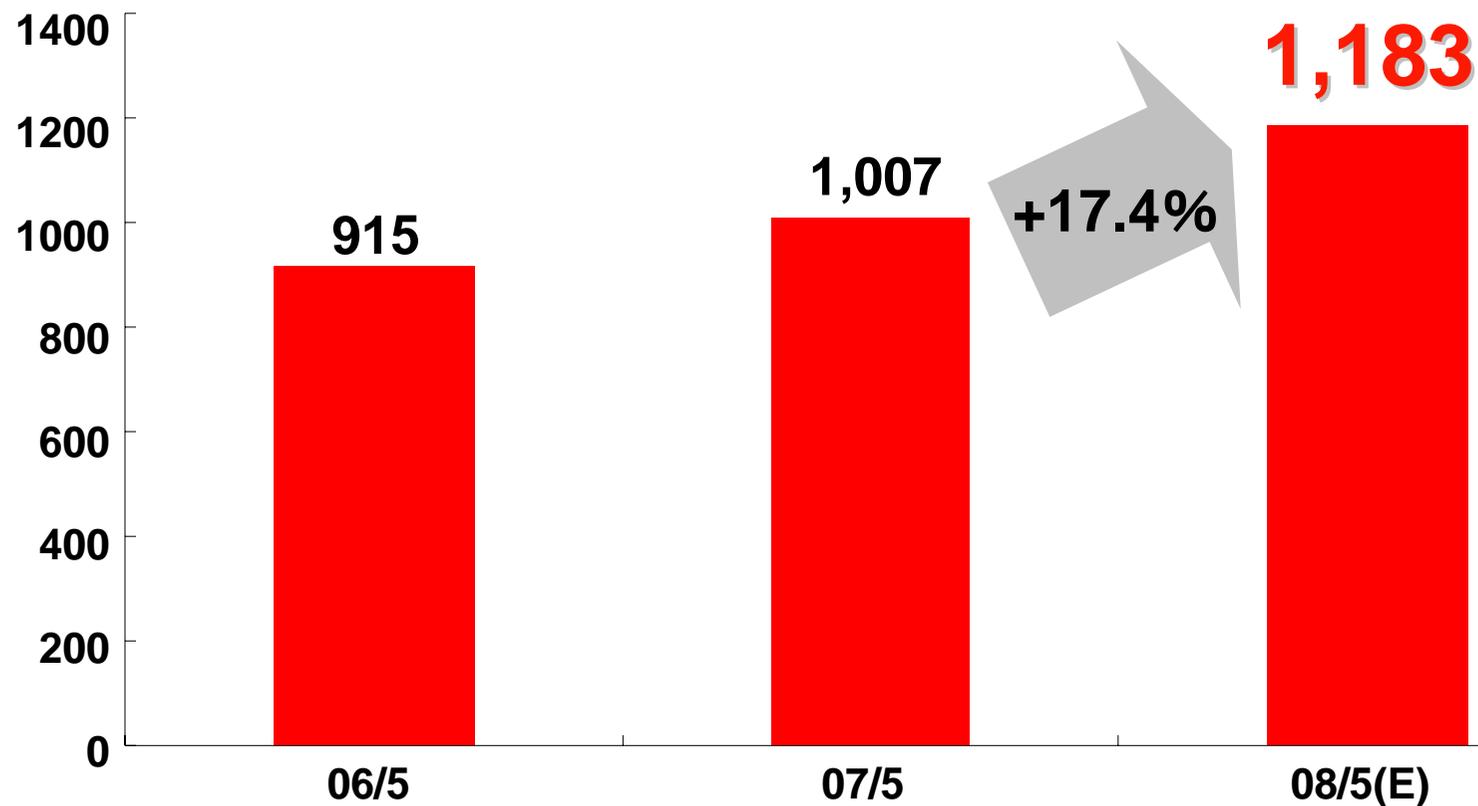


ORACLE

2008年5月期 協業新体制のインパクト

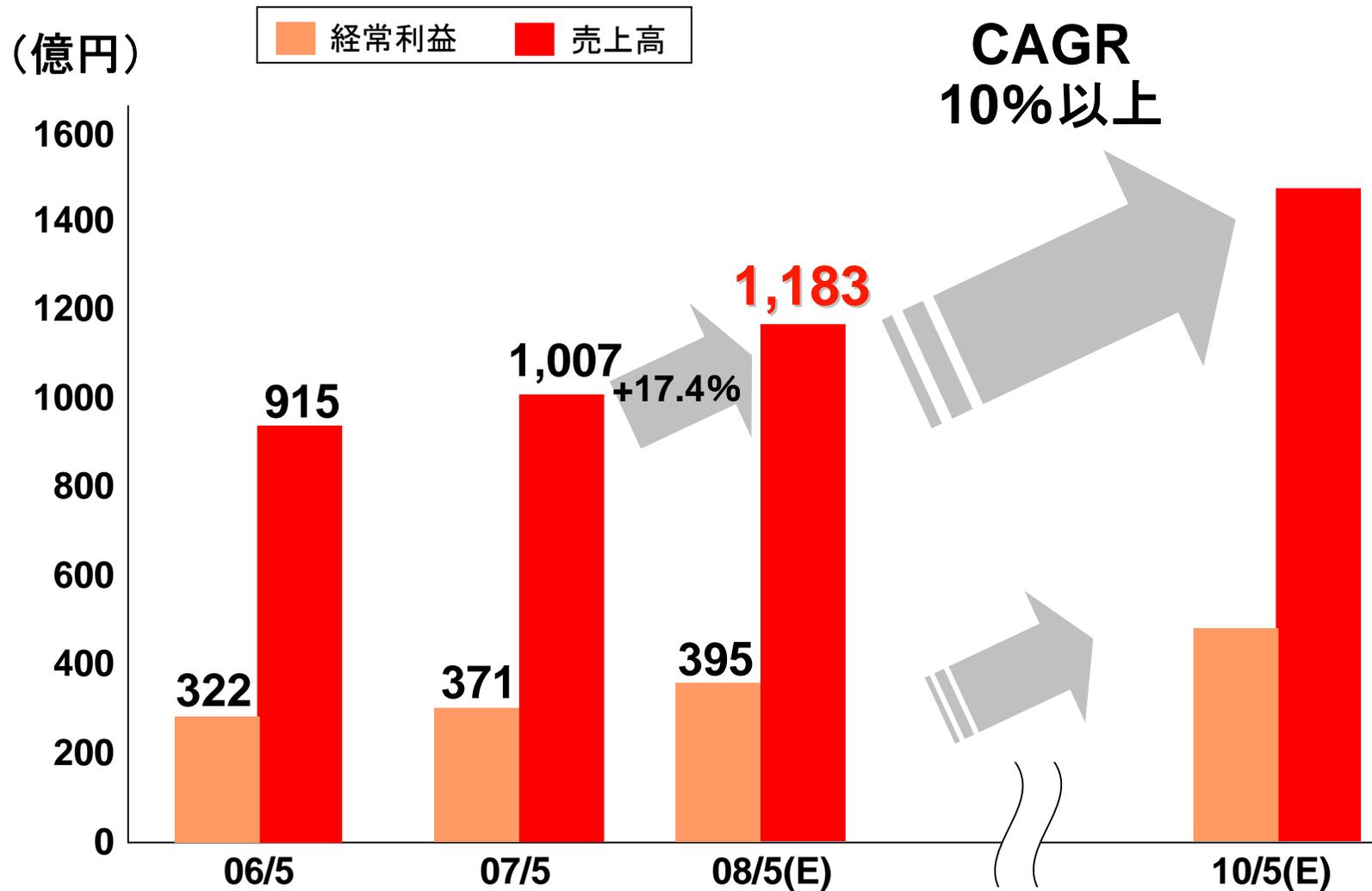
協業新体制の効果を合算した売上高

(億円)

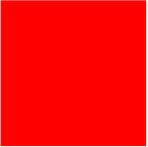


ORACLE

2008年5月期 協業新体制のインパクト



ORACLE



注意事項

本資料に含まれている業績予想等、歴史的事実以外の事象については、本資料の発表日において入手可能な情報から判断された一定の前提に基づき日本オラクル株式会社が策定したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があることをご承知おきください。

取材のお申し込みやお問い合わせは以下までご連絡ください。

ファイナンス本部 インベスター・リレーションズ部

TEL 03-5213-6666

IR Web Site <http://www.oracle.co.jp/corp/IR/index.html>



ORACLE®

ORACLE®